

自動車関連企業 電動化参入支援センター

の活動紹介「ミカタプロジェクト九州地域拠点」

九州全域の自動車関連企業をご支援します

2025年10月29日

(公財)福岡県中小企業振興センター



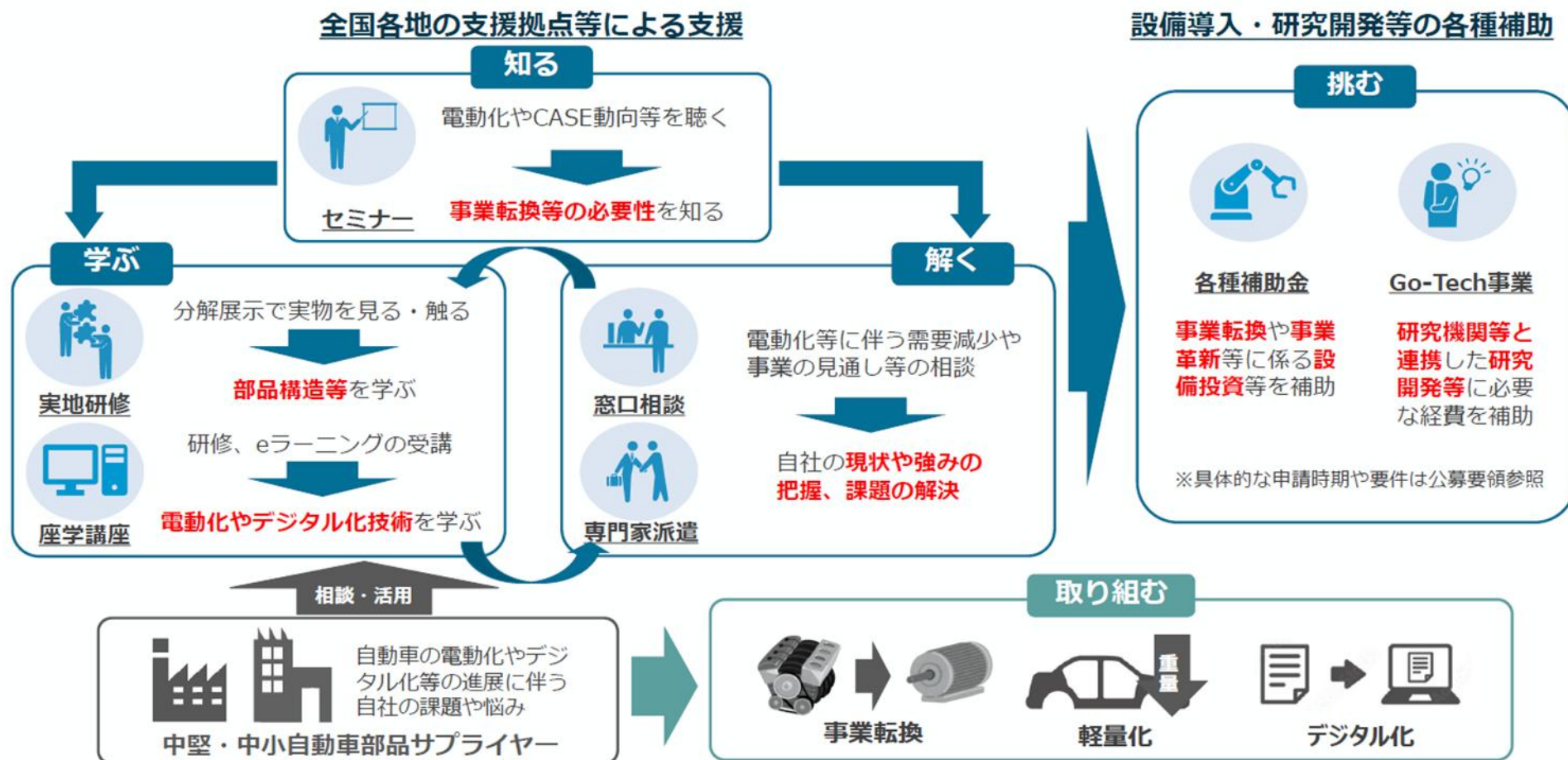
Support
of A

1 自動車関連企業電動化参入支援センターの取組

ミカタプロジェクトとは（令和4年7月よりスタート）



自動車の電動化やデジタル化などCASEの潮流に対応していけるよう中堅・中小の自動車部品サプライヤーによる事業転換等を伴走型で支援するとともに、CASE対応に向けた設備投資等を支援するプロジェクト。

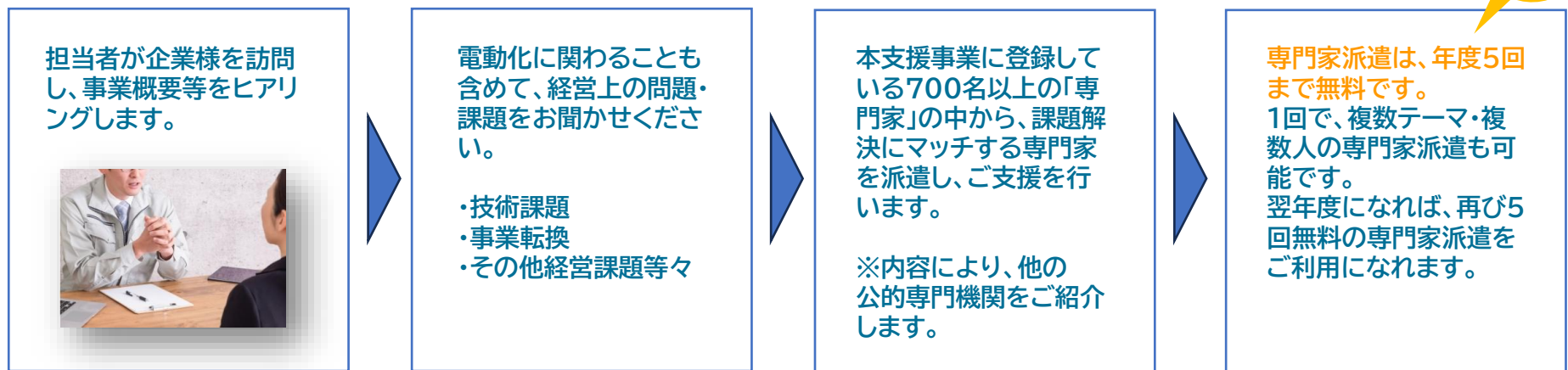


2 支援の流れと派遣実績

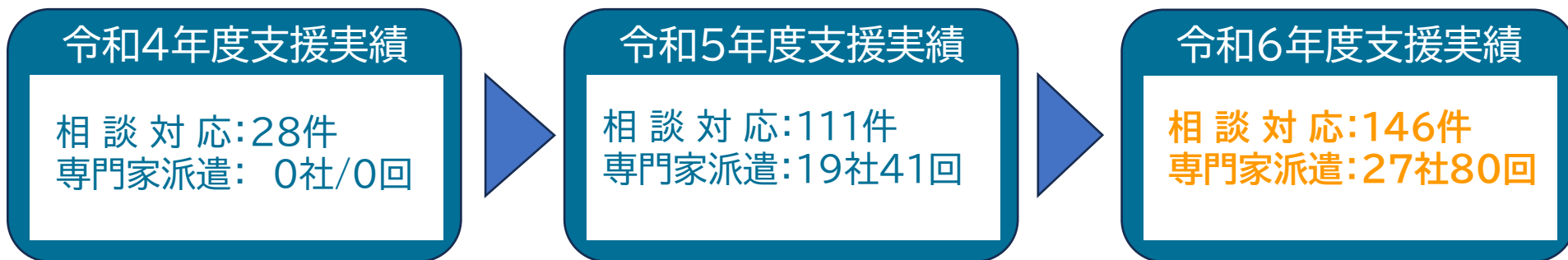
支援対象

資本金3億円以下または従業員2000人以下の自動車産業に関わる中堅・中小企業

支援の流れ



専門家派遣実績(九州内)



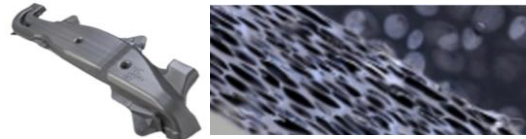
3 充実の支援メニュー

将来の自動車産業の環境変化に対応していくため、電動化に関わる技術的支援に加えて、経営・ものづくり全般にわたり様々な課題について、専門家による支援を行っています。



技術的支援

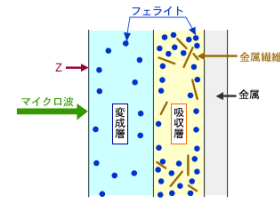
※支援実績例



樹脂部品
(発泡成形、異材接合)



バスバー



蒸着(電磁波シールド)



事業戦略の策定

◆自社分析、後継者の育成

- ・経営ビジョン、ロードマップの策定
- ・市場と顧客の決定(SWOT分析、STP分析)
- ・ビジネスモデルの策定(ロカベン、経営デザインシート)
- ・事業承継、後継者・幹部の育成



財務の強化

◆財務分析、キャッシュフロー改善

- ・原価管理、管理会計の仕組みづくり
- ・固定資産、在庫管理(PSI)
- ・キャッシュフロー改善
- ・コストテーブル作成
- ・価格・支払サイトの適正化交渉



収益の向上
(原価低減)

◆生産性向上、IT効率化

- ・5S導入と定着
- ・生産性向上(TPS、IE、シックスシグマ)
- ・作業手順書作成、見直し
- ・QC活動
- ・省エネ対応
- ・IT導入(CAD、CAE、IoT、工場管理)



販路の拡大

◆営業、宣伝の強化

- ・営業戦略、計画の策定(顧客分析)
- ・営業資料の作成、人材育成
- ・宣伝広告(ホームページ、SNS)
- ・新製品、サービスの提供
- ・BtoC参入



人手不足の解消

◆採用強化、定着、自動化

- ・人材採用・育成計画
- ・採用方法の見直し(ホームページ、SNS)
- ・評価基準の策定(スキルマップ)
- ・職場環境の改善(安全衛生、リスクアセスメント)
- ・テレワーク導入(事務職)
- ・生産自動化、ロボット導入



企業価値の向上

◆認証・認定の取得、ワンストップ化

- ・ISO認証、BCP策定
- ・健康経営の認定取得
- ・CFP(サプライチェーン排出量算定)の対応
- ・外注加工の内製化、新加工技術の導入
- ・知的財産権利の取得
- ・事業提携、アライアンス、M&Aによる多角化

4 支援担当者紹介



小川 昌宏
(おがわ まさひろ)

統括コーディネーター

※トヨタ自動車九州（出向）

自動車メーカーでの製造、生産技術の経験を活かして、サプライヤー様の課題、お困りごとに寄り添って、解決に向けたお手伝いをいたします。どうぞご遠慮なくお声掛けください。



向井 裕人
(むかい ひろひと)

コーディネーター

※自動車生産設備メーカー出身
・エイム経営支援事務所 代表
・中小企業診断士
・各種補助金アドバイザー

これまで20年近く、大手自動車自動車会社の生産技術に携わってきました。EVシフトやCASE対応が求められる中、九州の製造事業者様の経営課題の解決に向けて、全力で支援してまいりますので、よろしくお願いいたします。



須藤 強
(すどう つよし)

専門相談員

※電機メーカー(マーケティング)

電動化より、大きな環境変化が予測されています。サプライヤー様のお悩み、経営課題を是非お聞かせください。コーディネーター、関係機関と連携し、お役に立てる専門家を派遣いたします。

(PUSH巡回中！)

5 支援メニュー例

① 販路拡大/営業強化

業界の情報提供

自動車以外の業界を検討するために必要な市場動向や参入可能性がある分野の情報を提供します。



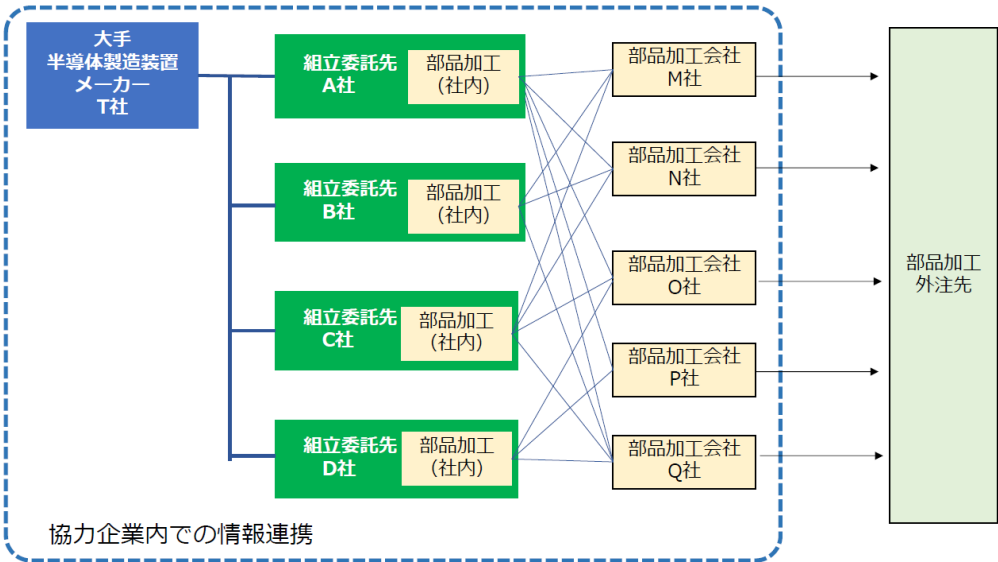
得意分野:生産設備
経歴:自動車・電機メーカー

半導体製造装置市場（国内生産）					
出荷金額（百万円）					
品目名	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年
ウエハ製造用装置	27,936	27,513	37,845	62,029	85,144
ウエハプロセス用処理装置	1,157,305	1,202,804	1,582,540	1,985,328	1,670,680
組立用装置	68,997	76,251	128,349	131,075	109,067
半導体製造装置用関連装置	261,616	313,629	391,525	490,584	564,653
フラットパネル・ディスプレイ製造装置	363,031	319,546	280,616	236,920	132,275
	1,878,885	1,939,743	2,420,875	2,905,936	2,561,819

生産台数（台）					
品目名	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年
ウエハ製造用装置	313	317	400	574	698
ウエハプロセス用処理装置	4,205	4,550	6,466	7,530	6,144
組立用装置	2,533	3,052	5,836	4,596	3,017
半導体製造装置用関連装置	14,951	19,585	29,441	36,492	30,561
フラットパネル・ディスプレイ製造装置	739	613	631	494	342
	22,741	28,117	42,774	49,686	40,762

出所：経産省生産動態統計

半導体・半導体製造装置市場の紹介



半導体サプライチェーン・特徴の紹介

※半導体業界以外についても、全国の登録専門家からご紹介します。

② 支援メニュー例 生産性向上を担う人材の育成

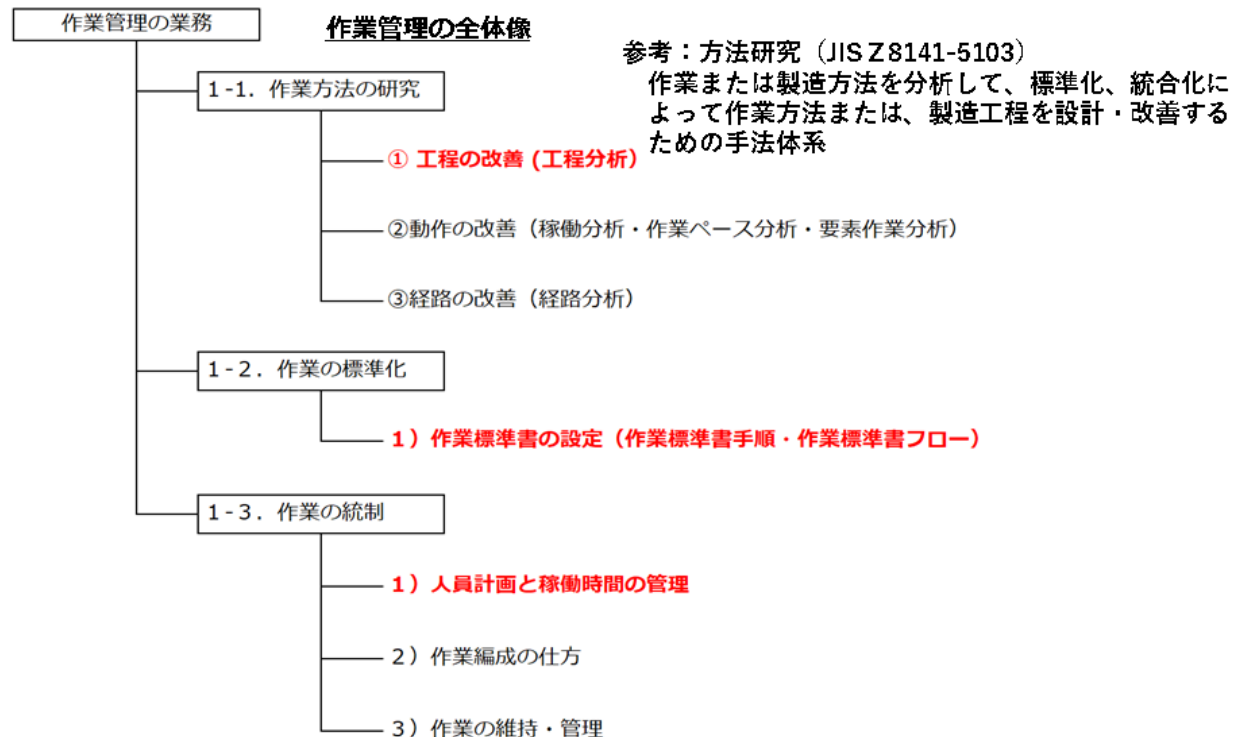
IE手法を活用した工程分析・課題設定・解決立案をおこなうことで、改善に取り組む体制づくりと、それを担う人材の育成を支援します。



得意分野: 現場改善
経歴: 自動車メーカー

作業管理技術とは？

日本産業規格JISの定義では『作業方法の分析・改善によって作業標準と標準時間を設定し、この標準を維持する一連の活動体系』としています。
わかりやすく表現すると、作業の方法をつくり改善して、作業標準と作業時間を設定し、それを取り扱い処理する方法や手段、それを行う技と言えます。



③ 支援メニュー例 ISO認証

ISO認証の取得と規格改訂の対応

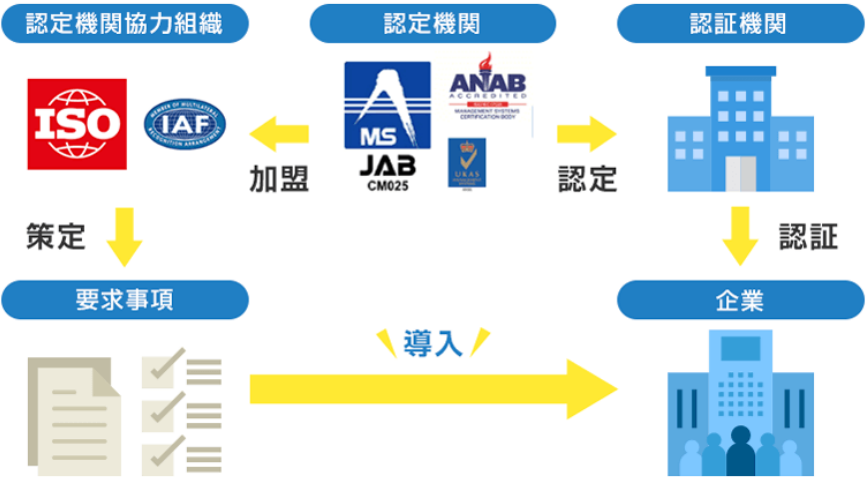
ISO認証の取得に向けて、仕組み・手続き・費用について紹介します。
ISO規格改訂や内容の見直しにも対応します。



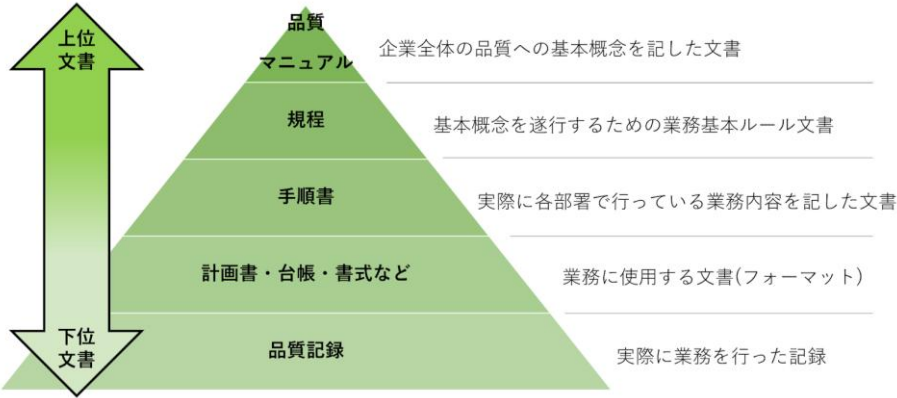
得意分野:業務改善・業
務改善
経歴:コンサルティング



得意分野:TPM・生産
性向上
経歴:半導体



ISO認証取得の流れ



文章体系図

④ 補助金情報

令和7年度公募の中から、投資内容や目的に合った補助金を紹介します。

補助金名	補助金額(補助率)※
大規模成長投資補助金	50億円(1/3)
中小企業成長加速化補助金	5億円(1/2)
新事業進出補助金	7,000万円(1/2)
省力化投資補助金(一般型)	8,000万円(1/2)
Go-Tech事業 (成長型中小企業等研究開発支援)	9,750万円(2/3)
ものづくり補助金	3,000万円(1/2)
小規模事業者持続化補助金	50万円(2/3)
事業承継・M&A補助金	2,000万円(1/2)
IT導入補助金	450万円(1/2)

※従業員数、申請枠で条件が変わるため、詳しくは公募要領をご確認下さい。
<https://www.chusho.meti.go.jp/pamflet/support.html>



6 電動化セミナー、出前電動化道場

出前電動化道場を開催します！

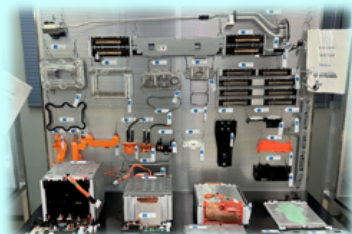
～ 地場中小企業に今後期待される技術と将来戦略を考える～

- 自動車業界はグローバル規模で、CASE化により大きく変化しようとしています。更に関税問題や中国自動車会社の台頭により不確実性の時代になってきました。
- このような変化をデータや現物部品展示によりリアルに感じていただき 各企業が将来を見据えた上で、自社の技術戦略を考えていただくために出前電動化道場を開催します。
- 具体的には、電気自動車(日産サクラ、最新のEV)の部品比較や特徴点から中小企業に期待される技術“材料・工法・ものづくり技術”を解説します。

※CASE:電動化、自動運転、コネクティビティ、シェアリング

※展示部品:日産サクラ(モーター、e-AXLE、熱マネ部品など)

比較対象車:日産サクラ、BYDシール、ZEEKR007、TESLA、日産アリア、新型リーフなど



柳原 秀基 氏

元日産自動車(株)技術参与
現(公財)かながわ自動車部品サ
プライヤー支援センター
チーフコーディネーター

電動車のLEAF、ARIYA、
SAKURA、NOTE、
知能化技術のプロパイロットの
開発・量産に従事



【日時】 令和7年 **11月27日**(木) 13時30分～15時50分

【場所】 ヴィラルーチェ 1F ヴィラスイート
(大分県中津市東本町1)

【定員】 40名

【申込締切】
11月13日(木)

【参加費】 無料

出前電動化道場概要

13:00～受付、13:30開会

開会挨拶 大分県自動車関連企業会 会長 井上 光範(いのうえ みつのり)氏

1. 特別講演 (13:35～15:00)

「CASEの波に乗り！地場企業が勝ち残るシナリオ」

(公財) 神奈川産業振興センター

かながわ自動車部品サプライヤー支援センター チーフコーディネーター 柳原 秀基氏

2. 電動車部品見学 (15:05～15:40)

・日産SAKURA等の主要部品をご覧いただけます。講師と質疑応答ができます。

3. 自動車関連企業電動化参入支援センターの説明 (15:40～15:50)

申込みフォーム

必要事項をご記入し、右の二次元バーコードを読み取って登録フォームにアクセスされるか下記のURLから必要事項をご入力ください。



<https://ttzk.graffer.jp/pref-oita/smart-apply/apply-procedure/1914116304052703041>
ヴィラルーチェ(大分県中津市東本町1)



問い合わせ先

自動車関連企業電動化参入支援センター (福岡県中小企業振興センター内)

電 話: 092-402-5001 篠原、福田、田中

メール: dendouka@joho-fukuoka.or.jp

主 催: 九州経済産業局、自動車関連企業電動化参入支援センター、
大分県自動車関連企業会、(公財)大分県産業創造機構、大分県

今後の予定

2026. 1 中旬
CASE対応セミナー(宮崎市)

2026. 2
出前電動化道場(北九州市)

7 社内教育用のコンテンツ提供

自動車産業に関わっておられる企業様向けのeラーニングを行っていますので、社内研修等にご活用ください。

- コンテンツ紹介 (1/3) -



ミカタプロジェクト eラーニングシステム

- ✓ 電動化影響の理解に役立つ知識を基礎から学習できる！
- ✓ コンテンツは好きな時間に無料で視聴可能
- ✓ さらに特化した支援を希望の場合は専門家派遣を依頼可能

No.	講座名	キーワード	概要
1	自動車のしくみ	基礎	エンジンの動作原理から始まり、自動車がどのように走行し、曲がり、停止するかについて学ぶ
2	自動車の振動騒音	基礎	自動車の快適性や品質に影響を与える振動騒音について学ぶ
3	自動車の熱マネジメント	要素技術 ハード 熱・エネマネ	自動車の熱マネジメントについて、基本から応用まで幅広く学ぶ
4	自動車の熱マネジメント (計測編)	要素技術 ハード 熱・エネマネ	熱の有効利用、伝熱の基礎、また各種の計測機器を利用した様々な熱現象を計測する方法を学ぶ
5	自動車の金属材料と加工 技術～基礎編～	要素技術 ハード 材料技術	自動車に求められる金属材料の特性と強化機構、部材加工プロセス（プレス、ファインブランクング、鍛造、鋳造、焼結）について学ぶ
6	自動車の金属材料と加工 技術～応用編～	要素技術 ハード 材料技術	自動車の軽量化の背景から始まり、軽量化の基本的アプローチと実施例、さらにはアルミニウム合金やマグネシウム合金の適用、そしてマルチマテリアル化と異種材接合技術について学ぶ

こちらのアドレスから登録ください
<https://auto-supplier-mikata.go.jp/e-learning/>



8 「LINE公式アカウント」のご案内

経済産業省

「CASE対応に向けた自動車部品サプライヤー事業転換支援事業(地域支援拠点運営事業)」

「ミカタプロジェクト」のご紹介



-電動化参入支援センター「LINE公式アカウント」友だち追加のお願い-

九州内で開催する自動車産業関連企業様向けのセミナー等、イベント情報を配信いたします。本プロジェクトの情報や支援内容を九州域内のサプライヤー企業様へ共有するため、是非ともご登録をお願いいたします。

まずはご連絡ください！

自動車関連企業電動化参入支援センター

☎ 092-402-5001

✉ dendouka@joho-fukuoka.or.jp

ホームページ

<https://www.johofukuoka.or.jp/ev.html>